



八千代市イメージキャラクター「やち」

# やちよ市議会だより

第70号  
平成26年11月  
(2014年)

- 発行 八千代市議会
- 編集 八千代市議会広報委員会
- 所在地 八千代市大和田新田312-5
- 電話 047(483)1151(市役所代表)

平成26年9月 第3回定例会

## 条例の制定案・決算の認定案など

### 18議案を可決、4発議案を可決

平成26年八千代市議会第3回定例会は、9月2日～26日までの25日間の日程で開催されました。一般質問は、9月8日～10日までの3日間で、14名が市政について質問しました。各委員会は、11日～22日に開催され、付託された議案、請願、陳情を審査しました。

#### ◆市長提出議案等の内訳

平成26年度補正予算	2件
条例の制定	1件
条例の一部改正	6件
条例の廃止	1件
議決事件の一部変更	1件
財産の取得	3件
決算認定	3件
専決処分の承認	1件
計	18件

このほか、請願2件、発議案(議員提出議案)11件を審議し、発議案4件を可決し、閉会しました。

(一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

日	会議日程
26	議会運営委員会(請願審査)
22	議会運営委員会(請願審査)
19	議会運営委員会(請願審査)
18	決算審査特別委員会(4日間)
17	決算審査特別委員会(4日間)
16	決算審査特別委員会(4日間)
15	常任委員会(総務福祉)
14	常任委員会(総務福祉)
13	常任委員会(総務福祉)
12	常任委員会(総務福祉)
11	常任委員会(総務福祉)
10	一般質問(個別4名)
9	一般質問(代表1名、個別4名)
8	一般質問(代表5名)
2	開会議案の上程説明

## 秋葉市長の人事・採用発言に関する調査特別委員会を設置

9月8日の代表質問において、秋葉市長は自身の公約である「コネ人事・コネ採用の根絶」に関する質問に対し、「そのようなケースに近いと思われる情報は複数から入手したことがございます」と答弁を行いました。

議会は、事の重大性に鑑み、議員から提案された市長に対する問責決議案及び発言の真偽を調査するための調査特別委員会の設置案を可決し、左記特別委員会の設置となりました。

なお、市長に対する問責決議の可決により、市長から申し出のあった発言の取り消しを許可しないこととなりました。

### 秋葉市長の人事・採用発言に関する調査特別委員会

- 委員長 嵐 芳隆  
副委員長 西村 幸吉  
委員 菊田 多佳子  
林 隆文  
松崎 寛文  
山崎 勇

## 平成26年 第2回臨時会

### 八千代市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の制定についての修正議決を再可決

平成26年第2回臨時会(会期1日)が10月9日に開催され、第3回定例会で修正可決された条例について、市長から再議に付されました。審議の結果、3分の2以上の議員が修正案に賛成し、9月定例会の議決が確定しました。

※再議…議会で行った議決に対して異議があるときなどに市長が議会に審議のやり直しを求めることです。(議決結果は4面に掲載)

## 決算審査特別委員会を設置

第3回定例会において、平成25年度の決算認定案等(議案第15号・第16号・第17号)を審査するため、決算審査特別委員会を設置されました。

9月16日から4日間に行われる審査の結果、付託された3議案は、原案のとおり可決及び認定すべきものと決定し、本会議に報告されました。

2230万円と大きな実績をあげたことから、引き続き、本事業推進を中心に据えた行財政改革を。

職員人件費：慢性的にある時間外勤務の改善を。

社会福祉協議会への補助金：事業効果が不鮮明。市が適切に補助団体を指導し、運営の自立化を。

改善が見込めない場合、取り組みについての再検証を。

郷土博物館：昆虫展が盛況だった。今後も他部局と連携し多様な展示事業実施を。

小・中学校の余裕教室：社会教育活動等の場として今後も積極的な有効活用を。

商工会議所運営費補助金：効果分析について進展が見られないため対応を。

委員からの意見等(要約)

予算執行：実質収支比率が望ましい範囲を超過していることから単年度主義を念頭に今後は着実な執行を。

ふるさと納税寄附金：産品贈呈制度を取り入れ、在任経験がない人からの寄附を募り、増収を。

市民会館：会議室等について、稼働率の目標値設定を。

学校プール市民開放：利用しやすい地域の選定、開放実施校の拡大等の検討を。

フリーパレット：幅広い年齢層が利用できる貴重な場なので、利便性の向上と評価基準の確立を。

防災情報メール：制度の周知と登録者数の増加目標を定めて取り組みの加速化を。

ほたるの里：ほたるの定着

救急救命士：有資格者の消防署・分署への配置についてさらなる充実を。

介護サービス：地域のコミュニティ活用など地域の支え合い体制を充実させた基盤の整備を。

工事発注：適正な施工の確保の観点から、高額な工事発注は種別で分割し、入札参加者を特定建設業許可業者に限定することの検討を。



- (写真奥右から)
- 委員 堀口 明子  
委員 横田 誠三  
委員 山口 勇  
委員 安原 哲  
委員 林 隆文  
委員 大塚 裕介  
副委員長 嵐 芳隆  
委員長 菊田 多佳子  
委員 木下 映実  
委員 成田 忠志  
委員 原 弘志  
委員 菅野 文男

### 平成25年度一般会計決算の概況

区分	金額	前年度比(%)
①歳入決算額	556億154万7千円	△4.0
②歳出決算額	528億932万8千円	△5.6
③形式収支額(①-②)	27億9,221万9千円	42.3
④翌年度に繰り越すべき財源	5億5,256万5千円	54.5
⑤実質収支額(③-④)	22億3,965万4千円	39.6

### 市民クラブ

■代表質問  
■大塚 裕介議員  
財政リスク回避戦略2014キックオフ

平成25年度の決算状況を見ると、平成24年度と比較して経常収支比率と公債費負担比率は改善している状況だが、キックオフ宣言した目的は、

平成29年度までの財政収支見通しでは、平成27年度では約35億円の歳出超過、今後策定する平成28年度以降の計画事業を見込みに推計した平成28年度、29年度においても、それぞれ約17億円の歳出超過が見込まれており、中期的には公共施設の更新問題などへ対応するとともに、短期的には、特に来年度を中心として、向こう30年の財政収支の均衡を達成することを目的としております。(市)

11月実施予定の事業仕分けの方法、効果について。  
実施方法としては、選定した事業について市民を含む仕分け人が、事業実施の必要性や実施主体等について協議した結果を踏まえ、市民判定人が評価を行う方式により実施する予定です。なお、効果としては、事業実施主体の見直しや、効率的な事務の執行による事務経費全般の縮減や、市民サービスの向上が図られ



### 公明党

#### 代表質問

##### ■木下 映実 議員

8月15日付広報やよひに「財政リスク回避戦略2014キックオフ」が大きく掲載されました。

この中で、「2年間(9月の立て直し)戦略に取り組み」とあります。事業仕分けについてはその削減目標については決まっていないとの答弁がありました。それは補助金の見直しについて見直し方法と削減目標をお聞きします。

本年11月頃をめどに全ての補助金についての必要性等の再検証を行う予定です。削減額については算出することができません。

新たなないし適正な歳入の確保と目標についてお聞かせください。

ネーミング・ワンツを含む新たな広告収入、ふるさと納税制度の活用、指定管理者による自主事業や附帯事業に係る使用料などの検証と見直しをします。効果額については算出していません。(総)

と考えております。(総)

事業仕分けを通じて市民参加を促し、住民自治を強化しようという試みには賛同できますが、大きな方向性を示さないまま経費削減や効率性を求めることのみを焦点を絞る手法は間違っていると思

事業仕分けの項目、削減額も示さないのでは、平成27年度の予算編成はどのようなものになるのか、今後の編成過程を注視していきたいと考えております。

現在の地域活動に住民参加を促すきっかけづくり、地域コミュニティのリーダー及び担い手育成などの人への、各地域コミュニティ組織のネットワークを強化するつな

進めていくところですが、既存の地域団体との関連、財政的及び人的支援等の行政支援のあり方の検討に時間を要していることから、現段階において具体的な取り組みには至っていない状況となっております。(総)

真のコミュニティにおける自治とは、市町村がそれだけの権限を地域に委ねるかが重要な点と願います。

市長には、この分権時代に必要な性の高い本市コミュニティ

推進計画を、コスト削減の手段と混同することや、住民発で市町村から都道府県、県という流れにすりかえる一歩を進めていただきたい。

指定管理者指定案の否決理由となった駐車場の整備状況は、

県と協議を重ねた結果、260台とイベント開催時に利用する臨時駐車場120台のほか、中央図書館・市民ギャラリーの敷地内に29台の計409台となり、平成27年度から供用を開始する予定となっております。

広域公園駐車場の整備を機会に、総合運動公園周辺の駐車場について、有料にするのか否か、また、有料化する場合は整備の方法等、早急に具体策を準備いたします。

計画策定の一番の土台となる、今年1月に実施したニーズ調査の結果として、どのようなことが考えられるか。

ニーズ調査の主な分析結果としては、まず就学前の児童の保護者については、幼児期からの教育に対する強い希望があらわれておりますが、その一方で幼児期からの教育を希望しながらも、就労中あるいは就労希望の家庭が多いこと。次に、就学児童の保護者については、学童保育所や子供の遊び場などの、子供の居場所の現状に対する満足度の低さなどが挙げられたものと

来年3月の計画策定にあたっては、これまでの子ども子育て会議での議論やニーズ調査の結果など、本市の実情を的確に捉え、しっかりと本市の基本理念と目標を盛り

### 清誠クラブ

#### 個別質問

##### ■林 利彦 議員

##### ■以前議会質問結果報告

##### ■総合グラウンド出入り口を二カ所に増設するご報告

##### ■東葉高速鉄道村上駅エレベーター設置工事開始。平成26年度完了予定

##### ■勝田台駅北口トイレ案内板を京成電鉄が設置

##### ■小中学校全校へエアコンを設置すべきと昨年9月議会、今年は8・6・9月議会と連続して早期に設置すべきと壇上より訴え、質問した。

##### ■設置費について33校でキュービクルを含み総額35億1700万円、国庫補助金3分の1が交付されること述べた。

##### ■全校洋式トイレに。衛生面でウォシュレットは必要。

##### ■職員表彰

##### ■功績のあった職員について積極的な表彰を。職員の意欲を高めること考える。

##### ■まちづくり

##### ■勝田台駅北口商店街の整備について、人が歩いて楽しい道づくりプロジェクトはどのようなものか。

##### ■魅力的な商店街を形成するため環境整備を必要があること考える。

##### ■商店会役員の方々から賑わいある商店街にしたいとの要望が私にきた。現在凍結されている門を執行部に開

### 新風

#### 個別質問

##### ■菅野 文男 議員(質問事項)

##### ■議会答弁

##### ■訂正が多いが、十分な検討をしたのか否か

##### ■2市長の施策発表実施。キックオフなど市長の唐突の発表が続いていることについて

##### ■3第2着場 高場づくり計画の白紙撤回について

##### ■4防災 1号幹線水路

##### ■5学校教育 着氷泳について

##### ■6農業振興 1農業の郷の現在の農業の振興について

##### ■7野良猫対策 窓口について

##### ■西村 幸吉 議員

##### ■委員会質問

##### ■看護師等修学資金貸付制度にたいの要望

##### ■当該制度を利用して看護師あるいは助産師となった方々が、市の病院を選択して働いていただけなのかかが重要であること考える。

##### ■今後は、養成した人材の流出も懸念されるので、このことに関する配慮や取り組みについて、市として検討する必要性があること福祉常任委員会に要望しました。

### 日本共産党

#### 代表質問

##### ■堀口 明子 議員

##### ■市長提案の「財政リスク回避戦略2014キックオフ」

##### ■道路問題

##### ■勝田台駅南口のロータリー車道部舗装が劣化し、ひび割れあり。早期の補修対策を。劣化が著しい箇所から段階的に補修対応する。

##### ■296号(米本地先くぶ)カーラ方面 バイパスの進捗

##### ■河野 慎一 議員

##### ■状況報告システムについて

##### ■基幹情報システムについて

##### ■署と、その上外部からの情報統括監(CIO)を設置すること、適正価格を判断でき、財政効果を上げることができると、要望しました。

##### ■砂場の衛生について

##### ■妊娠中の方に、トキソプラズマ症の啓発と猫のふんによる感染症対策として、公園砂場の管理徹底、地域猫の去勢

### みんなの広場

#### 代表質問

##### ■原 弘志 議員(質問事項)

##### ■1財政リスク回避戦略2014キックオフについて

##### ■2四市複合事務組合第2着場問題について

##### ■3東京女子医大八千代医療センターについて

##### ■4まちづくり 市街化調整区域内の住宅開発を可能にする上より訴え、質問した。

##### ■5環境問題 地球温暖化防止の観点から太陽光発電器等

##### ■6教育問題 少年自然の家その後進捗状況について

##### ■橋本 淳 議員

##### ■橋本 淳 議員

##### ■他市で街路樹の倒木が問題になっているが、本市での管理状況は、

##### ■1〜3年の周期を目安に剪定を実施している。(総)

##### ■公園の草刈り状況は、

##### ■年間3〜4回実施。(総)

##### ■ヤギによる除雪の検討は、

##### ■検討したい。(総)

##### ■市役所1階に掲示しているリサイクル情報をホームページに掲載するべき。(市)

##### ■1CT推進によるペーパーレス化について

避戦略2014キックオフ」の問題点を指摘しました。

「財政の現状から見れば「財政の立て直し」は必要です。しかし、現市長として、財政悪化を生み出してしまった責任を明確にし、反省を行うべきだが、市長の認識は、優先されたことが要因。(市)

新規公共施設に関する計画のことと認識しますが、市長選挙の際に「新川箱物大幅見直し」と言っていたことから、計画をどういった財政悪化は軽減できたはずではないでしょうか。

就任後はとめる時期を過ぎてしまっていた。(市)

「公共施設再編に関する市民アンケート」ではサービスの切り捨てが負担増かを選ばせているアンケートとなっております。これは、市民への責任転嫁となりますが、市長の認識は、

### 新未来

#### 個別質問

##### ■河野 慎一 議員

##### ■状況報告システムについて

##### ■基幹情報システムについて

##### ■署と、その上外部からの情報統括監(CIO)を設置すること、適正価格を判断でき、財政効果を上げることができると、要望しました。

##### ■砂場の衛生について

##### ■妊娠中の方に、トキソプラズマ症の啓発と猫のふんによる感染症対策として、公園砂場の管理徹底、地域猫の去勢

研究・検討したい。(市)

#### 委員会質問

##### ■松崎 寛文 議員

##### ■議案第4号の名称を分かりやすく変更する予定です。

##### ■法制執務の一般的なルールに従ったものであり、変更する予定はない。(総)

##### ■法整備の性格のため難しいルールになりがちなのは理解するが、市民の方々に分かりやすくする工夫も大切だと考える。

### 代表質問

##### ■奥山 智 議員

##### ■極しきの市政を

##### ■(1)交通弱者の奪われた足

##### ■昨年12月の交通政策基本法公布により「交通権」という考え方が日本でも取り入れられた。市民が移動する権利に国や自治体が責任を持つことになったのに、代替案も示さず7月末で路線の大部分を一方的に廃止したのは問題。

##### ■年間7万人が利用していたるって号をコミュニティバスに改変し、何度も路線を変更し、利用者数を減らして、廃止するという手法は、公共交通に責任を持つべき自治体の対応ではない。

##### ■J Aと自治会による勝田台地区野菜移動販売の中止に対して、市は責任を果たしたか。

##### ■3勝田台駅南口の下りエスカレーター・エレベーターの設置要望等

##### ■勝田台駅南口の下りエスカレーター・エレベーターの設

#### 委員会質問

##### ■海老原 高義 議員

##### ■八千代台南公民館駐車場増設に関する件

##### ■市内の公共施設について

##### ■どの施設も駐車場が不足しているが、現状では執行部の中で解決法を検討している。

##### ■駐車場問題については、公民館だけの問題ではなく、全市民館だけの問題ではないものとするため、今後、各部署で総合的に検討することを要望した。

##### ■山口 勇 議員

##### ■決算審査特別委員会質疑

##### ■平成25年度行革大綱の取り組み目標効果と実績は、

##### ■目標2億9552万円、実績6億9300万円。(総)

##### ■これまで行ってきた行革の取り組みは目標額を示し、3倍以上の削減成果を上げた。しかし、今般市長より唐突に示されたキックオフ宣言は目標額を示さず、本日に財政効果があるのか大変疑問である。このようなやり方は行政のするところではない。

#### 新未来

#### 議会用語解説

##### ■請願：市民等が議会に対し、市の担当する事務に関して何らかの対応を要することである。本市では請願は文書で提出され、委員会での審査の後、本会議で審議、陳情と違い、請願は議員の紹介が必要である。

#### 新未来

#### 会派に属さない議員

##### ■中村 健敬 議員

##### ■1公用車・電話の管理業務の一元化：PO(Business Process Outsourcing)導入により、住民サービスの落とすことなく、人的・資金的負担の低減を図ることと財源を生み出すこと

#### 個別質問

陳情：市民等が議会に対し、市の担当する事務に関して何らかの対応を要することである。本市では陳情は文書で提出され、議会運営委員会付託することと決定されたものは、委員会に審査されます。

#### 個別質問

陳情：市民等が議会に対し、市の担当する事務に関して何らかの対応を要することである。本市では陳情は文書で提出され、議会運営委員会付託することと決定されたものは、委員会に審査されます。

#### 議会の傍聴

本会議の傍聴 本会議開催日に、市役所4階の議会事務局で氏名等を記載して傍聴証をお受け取りください。締め切り時間はありませんが、傍聴席は58席と限られています。先着順になります。

団体傍聴については、前日までに申請が必要となります。この場合、人数に制限がありますので、お問い合わせください。

委員会の傍聴 委員会の開始予定時刻の30分前から受け付けを開始します。締め切り時間はありますが、傍聴席は10席と限られているため、先着順になります。

また、通常、会議の次の平日3時ごろには、録画したものを視聴できます。

●会派別議員名簿(現員31名) ○は代表者

会派名	所属	議員氏名
市民クラブ(8名)	○嵐 芳隆(文) 伊東 幹雄(産) 江野澤隆之(総) 大塚 裕介(産) 林 隆文(文) 茂呂 剛(産) 安原 哲(総) 横山 博実(福)	
公明党(5名)	○木下 映実(産) 菊田多佳子(文) 坂本 安(福) 正田富美恵(福) 緑川 利行(総)	
清誠クラブ(3名)	○林 利彦(産) 塚本 路明(総) 成田 忠志(文)	
新未来(3名)	○海老原高義(文) 河野 慎一(福) 山口 勇(総)	
みんなの広場(3名)	○原 弘志(福) 橋本 淳(文) 松崎 寛文(総)	
新政八千代(2名)	○横田 誠三(産) 奥山 智(総)	
新風(2名)	○西村 幸吉(福) 菅野 文男(文)	
日本共産党(2名)	○小林恵美子(総) 堀口 明子(福)	
会派に属さない議員(3名)	松井 秀雄(産) A 皆川 知子(福) B 中村 健敬(文) C	

平成26年9月26日現在

※8月18日付けで中村健敬議員が「日本共産党」から「会派に属さない議員」に変更となりました。会派構成の変更により、今号から小林恵美子議員が広報委員として編集に携わっています。\*会派に属さない議員のアルファベット表記は4面の議決結果一覧の表記に対応しています。

# 議決結果一覧

平成26年第3回定例会〔議案・発議案〕

議決日:平成26年9月26日

番号	件名 (件名の後ろの【 】内は、付託先委員会を表します。)	各会派の賛否											賛成数	反対数	議決結果			
		市民クラブ (8)	公明党 (4)	清誠クラブ (3)	新未来 (3)	みんなの広場 (3)	新政八千代 (2)	新風 (2)	日本共産党 (2)	余派(議案A) (1)	余派(議案B) (1)	余派(議案C) (1)						
議案第1号	平成26年度八千代市一般会計補正予算(第2号) 【各常任委員会】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	2	原案可決
議案第2号	平成26年度八千代市介護保険事業特別会計補正予算 (第1号)【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第3号	八千代市市民ギャラリーの設置及び管理に関する 条例の制定について【文教安全】	修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	8	修正可決
		修正部分を 除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	2
議案第4号	八千代市都市公園条例等の一部を改正する条例の 制定について【総務】	修正案	×	×	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	18	原案可決
		原案	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	7
議案第5号	八千代市地区計画の区域内における建築物の制限に関する 条例の一部を改正する条例の制定について【産業都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第6号	八千代市市営住宅等管理条例の一部を改正する条例の制定 について【産業都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第7号	やちよ農業交流センターの設置及び管理に関する条例の一部 を改正する条例の制定について【産業都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	2	原案可決
議案第8号	八千代市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例 の制定について【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第9号	八千代市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定に ついて【文教安全】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	6	原案可決
議案第10号	八千代市地区計画建築審査条例を廃止する条例の制定に ついて【産業都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第11号	議決事件の一部変更について(ふれあいの農業の郷歩道橋 (下部工)工事)【産業都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	3	原案可決
議案第12号	財産の取得について(化学消防ポンプ自動車(II型)) 【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第13号	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-I型)) 【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第14号	財産の取得について(非常備消防車両)【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
議案第15号	決算認定について【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	2	原案認定
議案第16号	八千代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について 【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	2	原案可決及び認定
議案第17号	八千代市公共下水道事業会計決算の認定について【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28	2	原案認定
議案第18号	専決処分の承認を求めることについて(固定資産評価審査委 員会委員の選任について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案承認
発議案第25号	外形標準課税の中小企業への適用拡大に反対する意見書に ついて	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	10	20	原案否決
発議案第26号	軽度外傷性脳損傷に因る周知及び労災認定基準の改正など を要請する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30	0	原案可決
発議案第27号	財政調査特別委員会設置に関する件について	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	7	23	原案否決
発議案第28号	秘密保護法の施行をやめ、廃止するよう求める意見書に ついて	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	7	23	原案否決
発議案第29号	郵便等による不在者投票の対象者の範囲拡大を求める意見書 について	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	9	21	原案否決
発議案第30号	集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求める意見書につ いて	×	×	×	△	△	○	○	×	○	○	○	○	○	○	11	19	原案否決
発議案第31号	カジノ合法化をやめるよう求める意見書について	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	4	26	原案否決
発議案第32号	子どもの医療費助成制度に対する補助金の削減をやめるよう 求める意見書について	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	9	21	原案否決
発議案第33号	本市内での第2斎場建設に向けた市長の最大限の努力を求 める決議について	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	29	1	原案可決
発議案第34号	秋葉市長に対する問責決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	6	原案可決
発議案第35号	秋葉市長の人事・採用発言に関する調査特別委員会の設置 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	6	原案可決

※ 「各会派の賛否」については、○は賛成、×は反対です。△は会派内で賛否が分かれた(下の数字は賛成人数)。  
 ※ 賛否の数には議長は含まれません。

平成26年第2回臨時会〔議案〕

議決日:平成26年10月9日

議案第3号	平成26年八千代市議会第3回定例会における「議案第3号 八千代市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の制 定について」の議決に係る再議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	6	さきの議決の とおり決定
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	-----------------

※ さきの議決のとおり決定するには、出席議員の3分の2以上の同意が必要で、議長にも表決権があります。

平成26年第3回定例会〔請願〕

議決日:平成26年9月26日

番号	件名	議決結果
請願第9号	委員会での請願・陳情への賛否の理由と発言者名を議事録に明記する件【議会運営】	賛成者少数 不採択
請願第10号	来年10月からの消費税10%への増税中止を求める件【総務】	賛成者少数 不採択

陳情に係る委員会審査結果一覧

番号	件名	審査結果
陳情第11号	軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災 認定基準の改正などを求める件 【福祉】	賛成者全員 採択
陳情第12号	八千代台南公民館駐車場増設に 関する件【文教安全】	賛成者少数 不採択

※ 執行機関に対する請願が採択された場合は、次の定例会で処理の経過  
及び結果が報告されます。  
 なお、審査しないこととなった陳情は、掲載していません。

11月定例会日程  
 △5日 開会・提案説明  
 △11日～14日 一般質問  
 △17・18日 各常任委員会  
 △27日 総括審議・閉会

## 議案等の概要

件名については、議決結果  
一覧をご覧ください。

### 予算関係

■議案第1号 一般会計予  
算について、施設の老朽化対  
策や県補助事業を活用した諸  
施策等、市民生活に係る緊急  
課題へ対応するため、歳入歳  
出それぞれ4億1,256万8  
千円を追加し、総額を606  
億1,811万円とするもの。

■議案第2号 介護保険事業  
特別会計予算について、歳入歳  
出それぞれ54,667千円を  
追加し、総額を92億6,933  
万4千円とするもの。

### 条例関係

■議案第3号 市民ギヤリ  
ーの設置及び管理に関し、必  
要な事項を定めるため、条例  
を制定するもの。

■議案第4号 有料公園施設  
等について、指定管理者によ  
る管理をすることができない  
場合、市長が直接これを行え  
るようにするため、関係する  
条例を一括して改正するもの。  
 ■議案第5号 建築物の容積

率の算定方法を改める等のた  
め、条例を改正するもの。

■議案第6号 中国残留邦人  
等の円滑な帰国の促進及び永  
住帰国後の自立の支援に関す  
る法律の一部改正に伴い、条  
例を改正するもの。

■議案第7号 やちよ農業交  
流センターについて、指定管  
理者による管理をすることが  
できない場合に、市長が直接  
これを行えるようにする等の  
ため、条例を改正するもの。  
 ■議案第8号 貸付けの対象  
者を拡大するため、条例を改

### その他

■議案第9号 中央図書館を  
設置するほか、緑が丘図書館  
及び中央図書館の管理につ  
いて、指定管理者制度を導入す  
るため、条例を改正するもの。

■議案第10号 八千代市地区  
計画建築審査会を廃止するた  
め、条例を廃止するもの。  
 ■議案第11号 ふれあいの農  
業の郷歩道橋(下部工)工事  
について、契約金額の変更契  
約を締結するもの。  
 ■議案第12号 化学消防ポン  
プ自動車(II型)について、  
長野ポンプ株式会社東京営業  
所から645,874千円で取  
得するもの。

■議案第13号 消防ポンプ自  
動車(CD-I型)について、  
長野ポンプ株式会社東京営業  
所から832,268千円で取  
得するもの。

■議案第14号 非常備消防車  
両について、株式会社モリタ  
東京営業部から352,078  
千円で取得するもの。

■議案第15号 平成25年度一  
般会計、特別会計決算につ  
いて、議会の認定に付するもの。  
 ■議案第16号 平成25年度八  
千代市水道事業会計の利益3  
億9,698万7,700円を減  
債積立金に積み立てる処分及  
び決算について、議会の認定  
に付するもの。

### 可決された 発議案

■発議案第26号 陳情第11号  
の内容について、国に意見書  
を提出するもの。

■発議案第33号 第2斎場建  
設実現に向け、庁内に用地選  
定委員会を設置し、用地確保  
に努めるべきであることを提  
言するもの。

■議案第17号 平成25年度八  
千代市公共下水道事業会計の  
決算認定について、議会の認  
定に付するもの。

■議案第18号 固定資産評価  
審査委員会委員の選任につ  
いて、新たに三橋正道氏を選  
任する専決処分をしたため、  
承認を求めるもの。

■陳情第11号 業務上の災害  
または通勤災害により軽度外  
傷性脳損傷となり働けない場  
合、労災の障害(補償)年金  
が支給できるように、労災認定  
基準を改正するほか、医療機  
関、国民、教育機関への啓  
発・周知を図るよう、国など  
に意見書を提出することを求  
めるもの。